



このコーナーは、上越市の犯罪の傾向や分析結果のほか、市民の皆さんに特に注意していただきたい内容等をお知らせします。

## オレンジキャップ隊に地域から感謝と応援のエール！

6月2日、特報コーナー懸り乱れ龍第28号で掲載した「オレンジキャップ隊」に対して、飯小学校校長から感謝の手紙が届いたほか、地元昭和町2丁目の浜歯科医院では、ホームページの記事をプリントアウトして待合室に掲示し、来院の皆さんに紹介するなど活動に対する熱い応援のエールがおくられています。

飯小学校の小林啓一校長から届いた「オレンジキャップ隊」への感謝の手紙



飯小学校小林啓一校長

### オレンジキャップ隊のみなさんへ

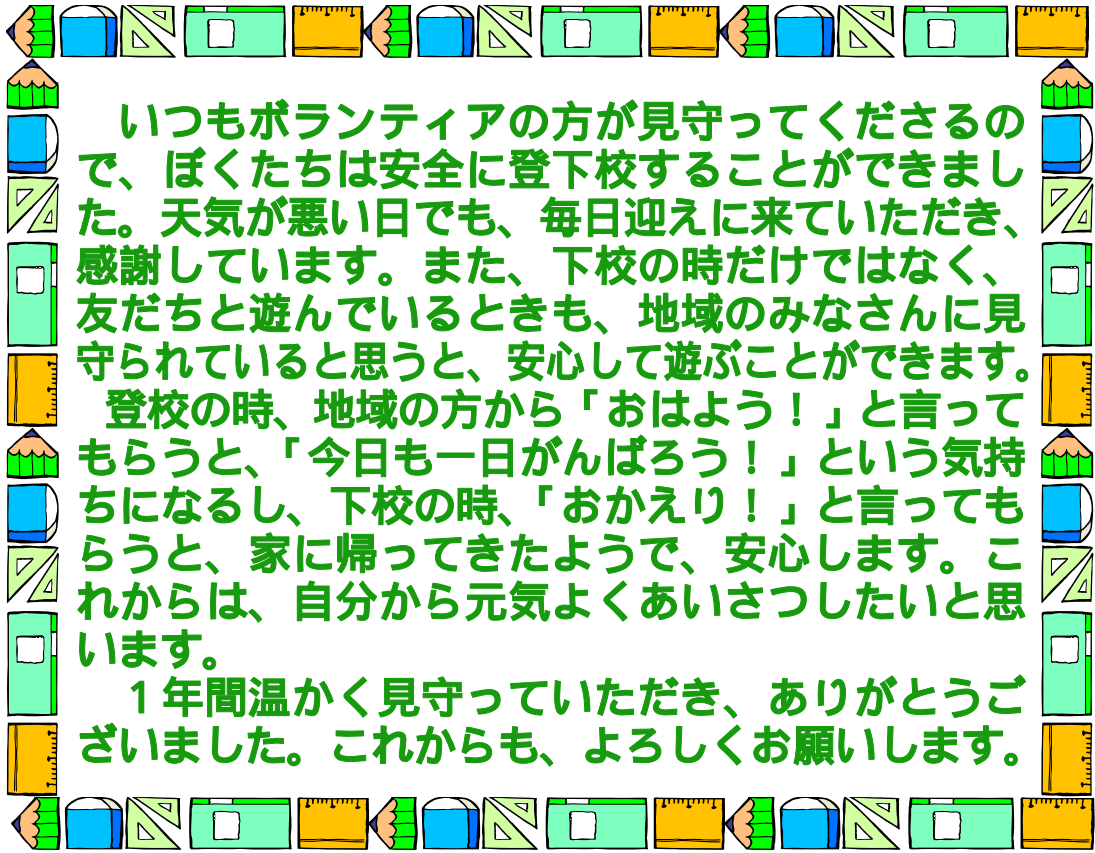
飯小学校に赴任して3年目になりますが、オレンジキャップ隊はじめ地域の皆様の活動によって子どもたちの安全が守られているということを実感しています。感謝の気持ちでいっぱいです。

子どもたちの通学路は、人通りが少ないところ、交通量の多いところと、防犯や交通安全の面から危険なところが多いのですが、地域の皆様に見守っていただいたり、声をかけていただいたりすることで、安全が守られています。

学校では、子どもたちに、地域の皆様に見守られていることに感謝の気持ちを持ち、きちんとあいさつしたり、注意を素直に受け止めたりするよう、繰り返し指導しています。

毎日の下校時でのあいさつや全校防犯集会でのお礼の言葉のほか、3月には、子どもたちのお礼の言葉を学校だよりに掲載して回覧しました。次の文は、その一部です。





いつもボランティアの方が見守ってくださるので、ぼくたちは安全に登下校することができました。天気が悪い日でも、毎日迎えに来ていただき、感謝しています。また、下校の時だけではなく、友だちと遊んでいるときも、地域みなさんに見守られていると思うと、安心して遊ぶことができます。

登校の時、地域の方から「おはよう！」と言ってもらうと、「今日も一日がんばろう！」という気持ちになるし、下校の時、「おかえり！」と言ってもらうと、家に帰ってきたようで、安心します。これからは、自分から元気よくあいさつしたいと思います。

1年間温かく見守っていただき、ありがとうございました。これからも、よろしくをお願いします。

地域の方に見守られて育った子どもたちが、将来、同じように、地域の子どもたちを見守ってくれることと確信しています。今後もよろしくお願ひいたします。

上越市立飯小学校長 小林啓一

### 昭和町2丁目「浜歯科医院」が応援のエール

「オレンジキャップ隊」の活動が懸り乱れ龍に掲載されると、昭和町2丁目の浜歯科医院では、記事をプリントアウトしたものを待合室に掲示して来院する皆さんに紹介するなど、「オレンジキャップ隊」の活動を地域全体で応援し、熱きエールをおくっています。



掲示されたオレンジキャップ隊の記事



浜歯科医院の待合室



昭和町2丁目浜歯科医院